

# 関東ブロック DMAT 訓練に全員参加

12月8、9の両日、千葉県を会場に行われた「関東ブロック DMAT（災害派遣医療チーム）訓練」に城西病院の茨城 DMAT のメンバー 8 人全員が参加しました。訓練は、12月5日に東葛地区で震度5強の地震が発生、7日に震度6強の本震が発生、東葛地区を中心に大きな被害が出たとの想定で行われました。

茨城 DMAT の8人は、参集拠点となった東関東自動車道の酒々井パーキングに到着。参集拠点本部の指示で、大きな被害が想定された東葛南部活動拠点の船橋市立医療センターに入りました。同センターを拠点とし、被害状況の入っていない船橋市内の青山病院、高根台病院などを巡回し、活動拠点本部に被害状況や被災者状況などを報告するなどの活動を行いました。

9日は検証会が開かれ、訓練の反省とともに、自衛隊や保健所、DPAT（災害派遣精神医療チーム）、C-RAT（千葉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会）、小児周産期や熱傷の専門医師との連携などの試みも発表されました。

関東ブロックの DMAT 訓練は、2012年に茨城県を会場に初めて開催され、7都県を会場に一巡。来年は茨城県が会場となって開かれます。



平成 30 年 12 月 11 日

来年は茨城県を会場に開催

